

ピックアップ 協働事業

共助による旧耐震基準の住宅の所有者等 に対する耐震化支援事業

特定非営利活動法人 建築文化研究会 + 建築・住まい政策課

自治会や地域への呼びかけ、イベント活動、戸別訪問活動などを行うことにより、耐震補助制度等の普及を促進する事業

団体 コメント



協働だからこそ「よかった」こと

建物の耐震性について正しい情報を伝えるという啓発活動は、市に登録した相談員が実施することで、市民に受け入れられ、成果のある活動となりました。また、活動の過程で「まち歩き」を行い、健康向上にも寄与していると思います。

協働だからこそ「苦労した」こと

活動により派生するであろうところの収益事業を展開できない窮屈感があります。また、事業規模の割に事務作業が多く、会員の事務能力が鍛えられ、「脳活」効果もあると思います。

市担当者 コメント



協働だからこそ「よかった」こと

経験豊富なNPO法人とともに「安全安心のまちづくり」を目指し事業を行うことで、市の職員だけでは難しかったきめ細やかな市民サービスを提供することが出来ました。

協働だからこそ「苦労した」こと

情報の共有など体制作りが大変でしたが、お互いに得意分野を生かすことでスムーズに事業を実施できたと思います。

団体からこれから応募される方へ

市の抱えている問題を経験豊富な団体との協議で解決していきましょう。

実施年度 平成28年度～30年度
総事業費 2,378千円（初年度予算額）

